



I 第3週の発生動向 (2020/1/13~1/19)

1. インフルエンザについては、弘前保健所管内で**注意報**が**解除**されました。上十三保健所管内、むつ保健所管内では**警報**が、東地方+青森市保健所管内、五所川原保健所管内では**注意報**が継続しています。
2. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内で**注意報**が**解除**されました。
3. 手足口病については、五所川原保健所管内で**警報**が**解除**されました。
4. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
5. 伝染性紅斑については、東地方+青森市保健所管内の定点当たり報告数が1.88となり、警報開始基準値(2)に近づいています。

II 第3週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

小児科 内科	疾患名	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	145	11.15	84	5.60	118	7.87	102	14.57	133	14.78	68	11.33	650	10.00	-166
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13	2	0.22	5	0.50			1	0.17			9	0.21	-6
	咽頭結膜熱	4	0.50	1	0.11	1	0.10	1	0.20					7	0.17	-5
	A群溶血性レン球菌咽頭炎	12	1.50	18	2.00	10	1.00	18	3.60	3	0.50	1	0.25	62	1.48	6
	感染性胃腸炎	60	7.50	70	7.78	70	7.00	46	9.20	48	8.00	12	3.00	306	7.29	97
	水痘	3	0.38	2	0.22	2	0.20							7	0.17	-11
	手足口病	4	0.50			4	0.40	5	1.00	3	0.50			16	0.38	0
	伝染性紅斑	15	1.88			8	0.80					2	0.50	25	0.60	0
	突発性発しん	2	0.25	3	0.33	3	0.30			1	0.17	4	1.00	13	0.31	-3
	ヘルパンギーナ							1	0.20					1	0.02	1
流行性耳下腺炎									1	0.17			1	0.02	1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50	1	0.33	2	1.00	1	1.00					5	0.45	-3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎							1	1.00					1	0.17	-2
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

急性脳炎

(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)

急性脳炎は、ウイルス、細菌、寄生虫など種々の病原体による脳組織の炎症に起因する疾患群の総称です。病原体が多様であるので、症状も様々です。一般的には、発熱、頭痛などの非特異的の症状で始まることが多く、その後、神経障害に起因する意識障害、異常行動、けいれんなどが出現します。

全国では、過去10年間で増加傾向にあります(図)。

なお、青森県内で過去10年間に報告があった33例のうち、病原体不明が17例(52%)、病原体がインフルエンザウイルスによるものが10例(30%)、ロタウイルスとRSウイルスが各2例(6%)、ヘルペスウイルスとHSVが各1例(3%)となっています。

予防には、ワクチンのある疾患はワクチン接種、ワクチンのない疾患には個々の病原体の感染経路に応じた対策が必要です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)とは(国立感染症研究所HP)

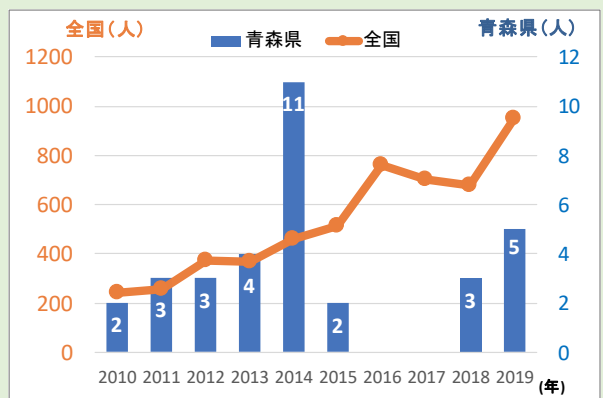


図: 青森県と全国における急性脳炎患者報告数(2010-2019年)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、八戸市1人（2020年計：5人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：八戸市2人（2020年計：2人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2019年第48週～2020年第3週）

- ・第3週の患者報告数は650人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは639人【A型：631人、B型：8人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	48	49	50	51	52	1	2	3
東地方+青森市	315	306	307	259	223	195	160	145
弘前	122	178	166	168	156	89	166	84
三戸地方+八戸市	294	368	273	193	161	128	119	118
五所川原	22	94	136	88	92	156	109	102
上十三	95	180	328	382	341	267	162	133
むつ	158	296	359	374	186	179	100	68
合計	1006	1422	1569	1464	1159	1014	816	650

A型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	48	49	50	51	52	1	2	3
東地方+青森市	309	305	304	252	223	194	158	144
弘前	122	178	164	168	156	87	166	83
三戸地方+八戸市	283	351	260	186	152	127	114	111
五所川原	22	93	135	88	91	155	108	101
上十三	94	175	310	350	330	247	150	125
むつ	156	289	352	350	182	179	97	67
合計	986	1391	1525	1394	1134	989	793	631

B型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	48	49	50	51	52	1	2	3
東地方+青森市				5		1	2	1
弘前			2			2		1
三戸地方+八戸市		1			1		3	3
五所川原							1	1
上十三		3		1	3	7	3	2
むつ							2	0
合計	0	4	2	6	4	10	11	8

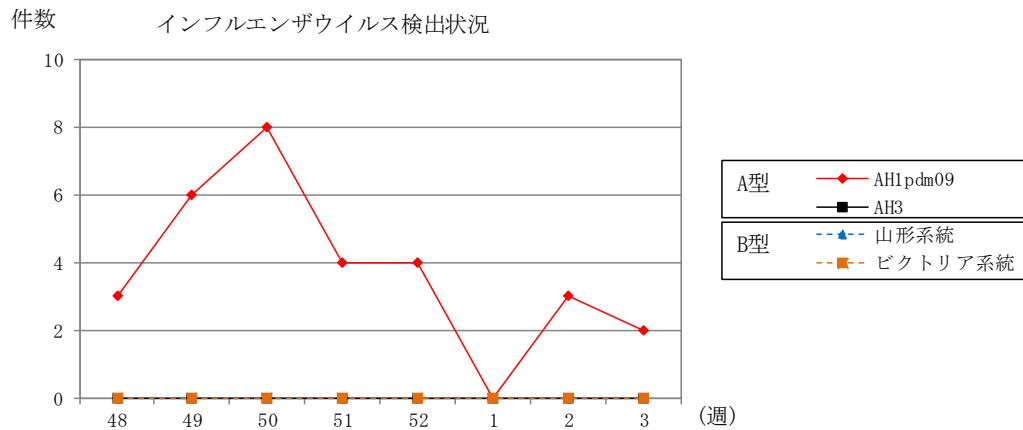
年齢区分別（人）

年齢区分	48	49	50	51	52	1	2	3
～5ヶ月	2	4	7	12	7	4	5	1
～11ヶ月	9	20	27	18	14	18	12	14
1歳	31	36	51	53	41	34	28	30
2歳	27	29	41	56	37	19	24	21
3歳	40	65	68	62	41	24	40	28
4歳	51	74	80	85	57	33	35	29
5歳	59	105	83	95	62	25	47	35
6歳	70	99	123	90	51	27	50	28
7歳	86	100	108	63	55	28	14	27
8歳	76	112	95	79	52	18	16	28
9歳	98	94	66	57	47	11	6	24
10～14歳	241	337	318	220	150	67	56	45
15～19歳	35	35	55	83	55	44	21	22
20～29歳	17	32	36	63	71	106	52	36
30～39歳	50	75	101	106	90	146	83	64
40～49歳	62	86	135	117	116	138	124	62
50～59歳	22	49	67	70	83	88	68	57
60～69歳	17	42	54	55	61	104	52	42
70～79歳	6	20	31	50	36	53	50	36
80歳以上	7	8	23	30	33	27	33	21

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2019					2020			直近5週間 合計	2019/2020 シーズン 合計
		48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週		
提出検体数		3	8	9	6	5	0	4	3	18	47
A型	AH1pdm09	3	6	8	4	4		3	2	13	38
	AH3									0	0
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		3	6	8	4	4	0	3	2	13	38

注) 2019/2020シーズンは2019年第36週（9/2～9/8）～2020年第35週（8/24～8/30）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第52週～2020年第3週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
52		腸管出血性大腸菌 感染症2人				
1	急性脳炎2人	腸管出血性大腸菌 感染症1人				
2						
3			百日咳2人			

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第52週～2020年第3週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
52	1					
1						1
2			1	1		
3	1		1			

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2020年第1週~第2週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病
累積報告数	388	1	1	19	1	9	9	1	1	27

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	5	2	2	54	20	46	48	36	11	28

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん
累積報告数	2	137	12	1	77	2	3	1	159	11

分類	五類
疾病名	麻しん
累積報告数	2

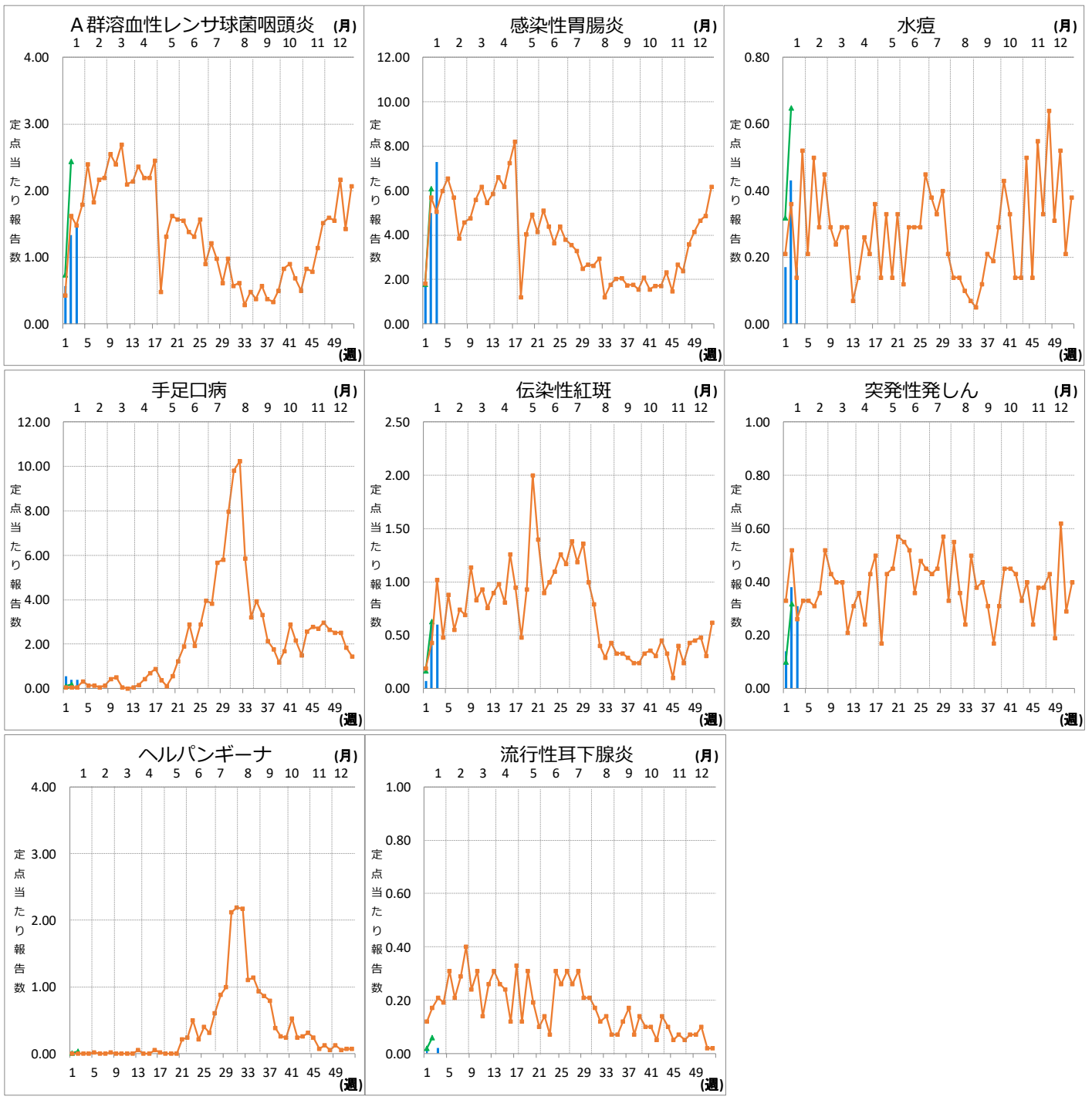
青森県（2020年第1週~第3週までの累計）

分類	二類	三類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	急性脳炎	百日咳
累積報告数	5	1	2	2

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2020年第3週、ただし全国は前週）

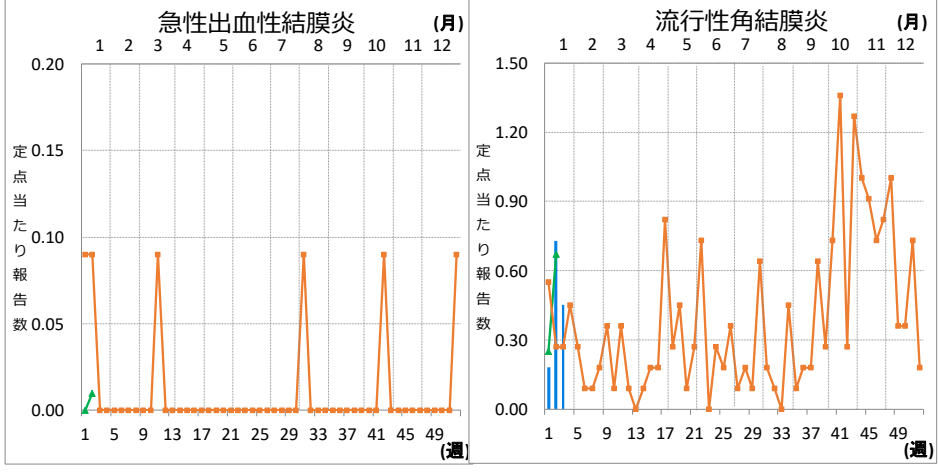
グラフの説明 ← **—**は2020年青森県、**■—■**は2019年青森県、**▲—▲**は2020年全国





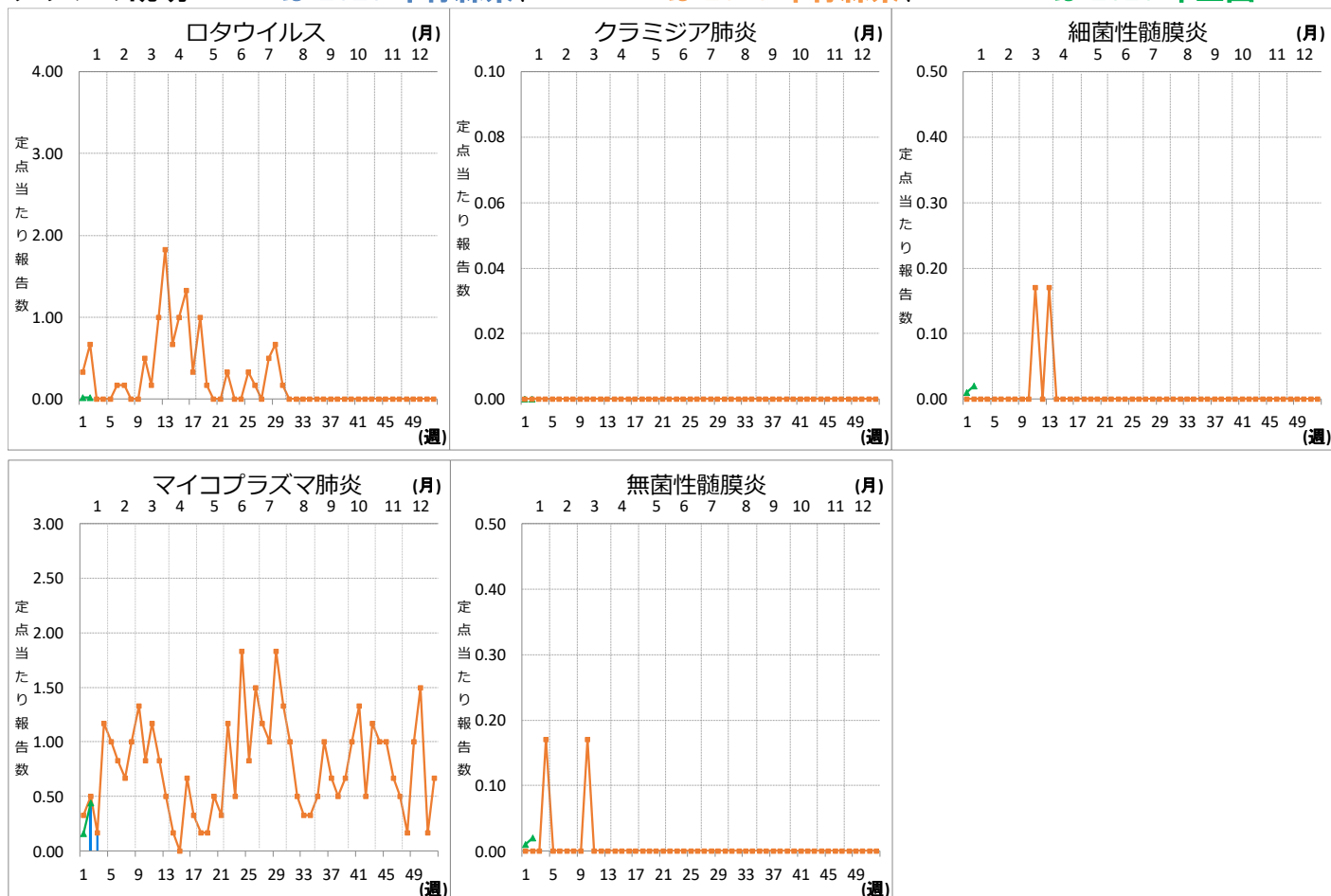
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2020年第3週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2020年青森県、■—■は2019年青森県、▲—▲は2020年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2020年第3週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ← 〇は2020年青森県、■は2019年青森県、▲は2020年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月2日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2020年第3週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第3週	児童・婦人関係施設等	14	上十三保健所

2020年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月			計 (施設別)
		1週	2週	3週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	1	0	2
	発症者数	24	16	0	40
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	1	2
	発症者数	0	12	14	26
障害関係施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	1	4
	発症者数	24	28	14	66